意見書・決議の審議結果

※可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。
要旨原稿は提案議員が作成しています。

【会派略称】
公：小金井市議会公明党　自：自由民主党小金井市議団　共：日本共産党小金井市議団
ネ：生活者ネットワーク　民：小金井市議会民主党　リ：リベラル保守の会
会：こがねい市民会議　緑：緑・市民自治こがねい　改：改革連合
小：小金井自由民主

○：賛成　×：反対　△：退席　議：議長（原則、採決には加わらず）

			自 吹春やすたか	自 湯沢 綾子	自 中山 克己	自 遠藤百合子	自 中根 三枝	共 水上 洋志	共 関根 優司	共 板倉 真也	共 森戸 洋子	公 渡辺ふき子	公 小林 正樹	公 紀 由紀子	公 宮下 誠	民 鈴木 成夫	民 岸田 正義	リ 百瀬 和浩	リ 渡辺 大三	ネ 田頭 祐子	ネ 林 倫子	緑 坂井えつ子	緑 片山 薫	改 篠原ひろし	会 斎藤 康夫	小 露口 哲治	議決結果
第1回定例会	原発事故避難者への住宅支援の継続を求める意見書	避難者の住宅支援策として、避難者の意見を反映させた「支援法」に基づく支援の実施、空き家活用施策や居住支援協議会での支援の位置付け等を政府に求める。また、都営住宅の優先入居制度の拡大等を都に求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	原案可決
	電力小売の全面自由化に伴い、電源構成等の情報開示の義務化を求める意見書	全面自由化に伴う多様な選択肢確保のため、事業者の「電源構成」「CO２排出係数」「放射性廃棄物排出量」等の情報開示を義務付けるべき。消費者が必ず目にする請求書への情報明示を、政府及び国会に求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	△	原案可決
	原発再稼働及び高浜原発１・２号機の60年までの運転延長について中止を求める意見書	再稼働した高浜原発はトラブルを繰り返している。廃炉の見直しも即刻中止すべき。川内原発１・２号機及び高浜原発３・４号機の再稼働の中止と、高浜原発１・２号機の、60年までの運転延長の中止を求める。	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	原案可決
	ＴＰＰ（環太平洋経済連携協定）批准の慎重審議を求める意見書	ＴＰＰの交渉経過や内容など全ての正確な情報を国民に開示し、分かりやすく知らせることが重要。国民的論議を巻き起こし、その意見を充分聴取すべき。安易な採決は避け、充分な時間をかけた慎重な審議を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	△	原案可決
	甘利前経済再生担当大臣の「口利き」疑惑の全容解明を求める意見書	千葉ニュータウン整備に伴う補償問題に対して、都市再生機構から補償金を受けた事業者が甘利前経済再生担当大臣や当時の秘書に現金などの供与を行っていた問題について、疑惑の全容解明を速やかに行うよう求める。	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	△	原案可決
	児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書	児童虐待を予防し、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を実現する「子育て世代包括支援センター」を法定化し、全国展開を図ること、孤立しがちな子育て家庭へのアウトリーチ支援事業の強化を政府に求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	原案可決
	子どもの貧困について抜本的な対策を求める意見書	親の失業や低収入、病気、離婚、死別など家庭の経済状況の悪化により、子どもの貧困は年々深刻になっている。政府に対し、貧困率の改善目標の設定を始め国の財政的支援など抜本的な対策を講じることを求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	原案可決
	学生の学費負担の軽減を求める意見書	来年度から基幹運営費交付金を毎年１％、約100億円も削減する新制度が導入された。これでは学費値上げに追い込まれる大学も出てきてしまう。国立大学の学費負担軽減・値下げと奨学金の拡充を政府に求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	原案可決
	保育料負担軽減、保育士の処遇改善、認可保育所増設のための緊急対応と財源確保を求める意見書	少子化の進行が深刻な中、保育料負担の増大、保育士不足の進行、待機児童への対応の遅れ等、様々な問題が生じている。国が財源を確保し、保育料の引下げ、保育士の処遇改善、認可保育所の増設を図ることを求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	原案可決
	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書	脳しんとうは軽度の外傷性脳損傷で、頭に衝撃や打撲を受けたり激しく揺さぶられることで時に重篤な症状を引き起こすが、教育現場や家庭では正確な認識や理解が遅れている。迅速に対応を講じるよう政府に求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	原案可決
	都市計画道路「小金井３・４・１号線」「小金井３・４・11号線外」の計画の見直しを求める意見書	市民憩いの場でもある野川や「はけ」は、小金井市や東京都にとって貴重な自然環境のひとつであり、市や都の計画でも保全や自然再生事業の推進が明記されている。「はけ」を分断する２路線の計画見直しを都に求める。	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	原案可決
	市役所庁舎と福祉会館の完成目標時期等を明らかにすることを求める決議	遅くとも平成28年第２回定例会の冒頭までに、市役所庁舎及び福祉会館の立地、建設方法、完成目標時期等に関する市長自身の方針を明らかにするとともに、現福祉会館の代替施設を速やかに確保することを強く求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	議	○	○	原案可決
	民意に耳を傾けない西岡市長に対し、可決した議員案第２号の誠実な執行を求める決議	市長は６施設複合化庁舎を公約し、「対話」を重ねると述べている。しかし、新福祉会館建設検討委員会開催を中止し、４会派14人の申入れにも回答をしなかった。この姿勢を改め、議員案第２号の誠実な執行を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	○	原案可決
	軽減税率の円滑な導入に向け事業者支援の強化などを求める意見書	我が国では初めての複数税率の導入であり、事業者の事務負担の軽減が重要となる。中小企業・小規模事業者等だけでなく、複数税率対応のレジ導入への補助を希望するすべての事業者に対し、早急な支援を強く求める。	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	否決
	地球温暖化対策に石炭火力発電容認方針の撤回を求める意見書	世界では、温暖化対策のため、石炭火力からの撤退が大きな流れになっている。昨年の「パリ協定」をきっかけに「脱石炭」に向かう動きはますます大きくなっている。石炭火力発電容認方針の撤回を政府に求める。	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	議	○	×	否決
	東京都議会の定数是正に関する意見書	恣意的な定数設定や逆転区を排するとともに、千代田区と小金井市等の「１票の格差」が２倍を超えるため、抜本的な定数是正措置を講じて、1.5倍以内に抑制し、膨大な死票を生み出す「一人区」の解消を都に求める。	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議	○	×	否決
	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書	日本再興戦略における年金積立金管理運用独立行政法人に求めた株式等のリスク性資産割合を高める方向での急激な変更は、国民の財産である年金積立金を毀損しかねないため、安全運用の重視等を国会及び政府に求める。	×	×	×	×	×	△	△	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	×	否決
第2回臨時会	議員案第２号を再議に付した西岡市長に対し抗議するとともに、新福祉会館の一日も早い建設を求める決議	市長は新福祉会館建設検討委員会設置条例について、「政策意思に反する」と再議に付した。市長に申入れを行ったが、回答はなかった。市長案について柔軟に対応し、検討委員会の設置と新福祉会館の早期実現を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	○	原案可決
	市民と議会から理解の得られる本予算の早急なる提案を求める決議	当初予算が否決された理由は、福祉会館建設に関し議会から要望等が出されたにも関わらず、市長が対話を拒否したことにある。胸襟を開き対話に基づく本予算を早急に提案し、市民への影響を最小限にすることを求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	×	×	議	×	○	原案可決
	市民生活を守る暫定補正予算の編成等を求める決議	市長は、当初予算が否決され、暫定予算を提案したが、内容は人件費等の義務費を中心としたもので、２か月も放置することは市民生活を守る上で許されない。４月の早い段階で暫定補正予算を提案することを求める。	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議	○	×	否決

（7面　討論続き）

国に対し、「保育料負担軽減、保育士の処遇改善、認可保育所増設のための緊急対応と財源確保を求める意見書」提出を求める陳情書

賛成討論（要旨）

遠藤百合子（自民党小金井）

保護者の保育料負担軽減、保育士の処遇改善、認可保育所新増設のための緊急対応と財源確保について、小金井市単独の取組のみならず、国に対して国主導の改善点として求めていくべきものと認識している。日本国民共通の課題であり、国に対し、更なる子ども・子育て支援制度の充実を求め、賛成する。

都市計画道路小金井3・4・1号線及び3・4・11号線外の整備方針（第四次事業化計画）（案）に関する陳情書

賛成討論（要旨）

紀　由紀子（公明党）

我が会派は市長に対し、説明会を開催し市民の声を聴いた上で市の意向を都に示すことを何度も求めたが、叶わなかった。一般的に都市計画道路は広域事業で災害対応に必要と考えるが、自然環境や景観を守ることも重要で、日頃からそういった市民の声も伺っている。よって、一度立ち止まることを要望する。

都市計画道路3・4・1号線及び3・4・11号線外の優先整備路線確定前に、市民を交えた議論の機会の設置を求める陳情書

賛成討論（要旨）

吹春やすたか（自民党小金井）

２路線は環境への影響が予想される。野川と湧水の大切さは多く発信されている。環境の保護、あるべき姿を後世に引き継ぐことが今を生きる人の使命である。整備に当たっては環境への配慮を強く要望している。求められている「市民を交えた議論の機会」を早急に開催し、方向性を打ち出すべきである。

子どもの貧困について抜本的な対策を求める意見書

反対討論（要旨）

渡辺ふき子（公明党）

政府は既に新たな子どもの貧困対策として、本年８月分からひとり親へ支給される児童扶養手当の第２子以降の加算額を倍増することや、低所得者を対象とした返還不要の高校生等奨学給付金拡充、保育料軽減の拡充等々を決めており、本意見書で求める具体策のほとんどは実施に向け進んでいるため反対する。

学生の学費負担の軽減を求める意見書

反対討論（要旨）

小林正樹（公明党）

２０１６年度予算では交付金は削減されず、前年度と同額の１兆945億円を維持することが決定された。それどころか優れた教育研究を行う大学を重点支援する等、内容も充実された。したがって、この意見書の認識は誤っていると言わざるを得ない。よって、学生や国民の不安を煽る本意見書には反対する。

次の定例会は平成28年６月２日（木）開会予定です。